

氏名	靄岡 イツ子		
職名	教授	所属学科	法学科
担当科目	人体の構造と機能及び疾病 高齢者に対する支援と介護保険制度 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助演習Ⅱ・Ⅲ 相談援助実習指導Ⅱ・Ⅲ 相談援助実習 ゼミナール 総合演習		
専門分野	地域福祉・高齢者福祉（介護予防・終末期医療マネジメント）		
<b>1. 保有学位</b>			
大学院	西南学院大学大学院人間科学研究科人間科学専攻博士後期課程		
学位	修士（社会福祉学）		
<b>2. 所属学会</b>			
所属学会	日本社会福祉学会 日本地域福祉学会 日本介護福祉教育学会 日本看護協会 福岡県看護協会		
<b>3. 研究活動</b>			
<b>(1) 研究業績</b>			
<b>【主要論文】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『腰痛予防ベルトの装着が前傾姿勢による介護場面での腰痛の出現に及ぼす影響について－調査・実験による考察－』、平成8年3月（1996年）</li> <li>・ 『就業定着を目指した腰痛マネジメントを理解させるための方法』、平成9年3月（1997年） 専修学校高度化開発研究報告</li> <li>・ 『予防は治療に勝る安全衛生管理から－病院・施設における健康管理組織にのぞむこと－』 平成10年3月（1998年）、専修学校高度化開発研究報告</li> <li>・ 『後期高齢期に見られる社会的衰弱兆候とソーシャル・ケースワーカー高齢者夫婦世帯の事例に関する考察－』、平成17年3月（2005年） 「大憲論叢」第43巻第46号</li> <li>・ 『公民館の今日における制度論的役割－公民館の歴史的概観を中心に－』、平成19年3月（2007年） 「大憲論叢」第45巻第48号</li> <li>・ 『F市・K市の公民館における高齢者支援活動実態調査－公民館館長へのインタビューから－』 平成20年3月（2008年）、「大憲論叢」第46巻第49号</li> <li>・ 『高齢者の終末期医療に関する研究－医療現場の苦悩を中心に－』、平成20年3月（2008年） 「大憲論叢」第46巻第49号</li> <li>・ 『日本における高齢者世帯増加と高齢者終末期医療政策について－アルツハイマー病患者の自己決定－』 平成20年9月（2008年）、中国・上海市民局「高齢者事業国際フォーラム論集」</li> <li>・ 『介護保険制度と認知症終末期医療－「社会的入院」から地域ケアへの挑戦－』、平成21年1月（2009年） 西南学院大学大学院「神学・人間科学研究論集」第1号</li> </ul>			

- 『都市における高齢者にやさしい福祉環境づくりーT小学校区住民の意識調査からー』、平成 21 年 3 月 (2009 年)、「大憲論叢」第 43 巻第 46 号
- 『福浜校区における高齢者対策についてー近所づきあいを考えるー』、平成 22 年 3 月 (2010 年)「大憲論叢」第 48 巻第 51 号

#### 【学会発表】

- 「B S E」についてー脳卒中後の硬膜移植による B S E の発症状況、平成 16 年 7 月 (2004 年)  
福岡県ソーシャルワーカー協会
- 九州地区における福祉現場の専門性、平成 16 年 (2004 年)  
福岡県ソーシャルワーカー協会
- 「介護福祉研究の現状と課題」ー求められる量的・質的研究の発展性についてー、平成 17 年 9 月 (2005 年)
- 日本における高齢者世帯増加と高齢者終末期医療政策についてーアルツハイマー病患者の自己決定ー  
平成 20 年 9 月 (2008 年)、上海国際フォーラム
- 認知症患者と終末期医療ー家族と看取りー、平成 22 年 2 月 (2010 年)  
2010 年アジア社会学・社会福祉院生国際セミナー

#### 【社会活動】

- 西日本新聞社主催公開講座介護セミナー講師 平成 7 年 7 月
- 福岡県青少年ボランティア養成講座講師 平成 9 年 7 月～平成 10 年 7 月
- 前海市福祉従事者現任教育講師 平成 14 年 9 月～平成 16 年 9 月
- 松下電工創研福祉用具専門相談指定講習会講師 平成 13 年 5 月～平成 16 年 5 月
- 九州地区介護福祉士養成施設介護教員講習会講師 (開催校：長崎純心大学) 平成 17 年 7 月
- 長崎県北ブロック介護技術講習会講師 (開催校：長崎国際大学) 平成 17 年 7 月～現在
- 介護職員基礎研修講師 (開催：介護労働安定センター) 平成 19 年 7 月～現在
- 社会福祉士養成校協会九州ブロック大会シンポジスト (開催校：西南学院大学) 平成 20 年 3 月
- 社会福祉士養成校協会九州ブロック研修委員 平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月

## (2)職務上の実績に関する事項

[資格名]	[取得年]	[概要]
看護師	昭和 47 年 5 月	保健婦助産婦看護婦法
社会福祉主事任用資格	平成 6 年 3 月	西日本短期大学
日本赤十字社 救急員	平成 7 年 10 月	日本赤十字社福岡県支部
介護福祉士養成施設 介護担当教員 特別研修会修了	平成 8 年	全国社会福祉協議会
レクリエーションインストラクター	平成 9 年 3 月	(財)日本レクリエーション協会
介護福祉士国家試験実施試験委員	平成 10 年 3 月	社会福祉振興・試験センター
社会福祉士受験資格	平成 16 年 3 月	佛教大学
介護技術講習会指導者養成講習修了	平成 16 年 11 月	長崎純心大学
社会福祉士実習演習担当教員講習修了	平成 21 年 9 月	

## (3)学内委員・役職

入試委員

イベント委員

法学科社会福祉実習指導室長